

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104



夏の動物園 9:30~17:15 (入園は16:15迄)
7月1日は開園記念日です

ASAHIYAMA ZOO



子ども牧場のお仕事、一年に一度の「ヒツジの毛刈り」。今年は特別に、6/6、士別市「世界のめん羊館」のスタッフさんにお越しいたいで、その技術を学びました。

ヒツジは、1万年前から人の衣食住に有効に活用してきた家畜です。肉、毛、乳など利用する目的は様々。人間はヒツジの毛をたくさん取るために夏毛、冬毛の生え替わりをなくす品種改良しました。そのままにしておくと毛は伸び続け、夏は体温が上がってしまいます。健康に過ごしてもらうためには、5〜6月頃に毛を刈ってあげることが必要です。

主役は、サフォークの「うる」と「サリー」、ポールの「ドーセットの「かれん」(「世界のめん羊館」出身)。横に寝かされて、毛刈りが始まると、暴れることなく最後までじっとしていました。片手でヒツジの足を押さえたりしながらバリカンを動かして、その間10分ほどで1頭終了。私たちは、その手早い技術に感激しました。刈り取った毛は、1頭あたり4〜5kg位もあり、今後の、とことん旭山でストラップやコースターを作る予定です。

さっぱりしました!!

サフォークの胴体は「白」でした。



毛刈り前のサフォーク。頭と足が黒いけど、胴体も黒いかな?



ある晴れた日、動物図書館前にやってきたお客様はニワトリの「はなちゃん」。お隣の子ども牧場から、虫を探しながらお散歩にきていました。満足すると、子ども牧場にちゃんと帰っていきます。はなちゃんは母親とお散歩していましたが、母親が亡くなった今でも、1羽でお散歩を続けています。動物図書館の近くで、はなちゃんを見かけたら、そっと見守ってあげてくださいね。

ふれあいの時間
ウサギ、モルモット、アオダイショウ(ヘビ)にさわってみたい方は、子ども牧場にきてね! ふれあえる時間が決まっていますので、動物園までお問い合わせください。

エゾシカの森農園 活動開始 赤ちゃんの誕生



6/14、小屋の隣にある畑にピーマンなどの農作物を植えました。参加者の皆さんと一緒に畑を耕すところから始め、2週間に1回畑の手入れをしていき、9月には収穫祭を行います。



産まれてから4時間後の様子

エゾシカの森



7月1日には、開園42周年を迎えます。マルチポイントガイドなど開園記念日ならではの催しが盛りだくさんの1日になりますので、ぜひお越しください。

開園記念日

3000万人達成!

たくさんの皆様、ご来園ありがとうございます

小沢俊介くん、小学2年生。感謝の気持ちを込めて、ホッキョクグマのぬいぐるみなどをプレゼントしました。

6月5日に、昭和42年の開園から通算3000万人目のお客様を迎えることができました。そのお客様は川崎市からお越しの



小沢俊介くん、小学2年生。感謝の気持ちを込めて、ホッキョクグマのぬいぐるみなどをプレゼントしました。

どうぶつの絵を描いて 応募しよう 児童動物画コンクール



昨年の市長賞受賞 工藤俊樹さんの作品

みなさんが好きな旭山動物園の動物はなにかな? 動物を観察し、心にのこる動物を絵に描いて応募してください。詳しい内容はホームページまたは、お電話(36-1104)でお問い合わせください。たくさんのご応募お待ちしております

画用紙の大きさ

- 小学生 四つ切り
- 幼児 八つ切りでもよい

クレヨン、水彩、パステル類で描いてね

しめきりは 8/31